

令和 4 年度宅建士試験のための 統計資料情報（土地白書、国土交通白書）

令和 4 年度宅建士試験にあたり、令和 4 年 6 月 10 日に公表された土地白書（国土交通省）、及び、令和 4 年 6 月 21 日に公表された国土交通白書（国土交通省）より、試験によく出題される最新の統計資料情報をフォローします。

●土地白書（令和 4 年 6 月 10 日公表、国土交通省）

土地取引について、売買による所有権の移転登記の件数でその動向を見ると、令和 3 年の全国の土地取引件数は約 133 万件となり、**ほぼ横ばいで推移**しています。

※売買による所有権の移転登記の件数で、土地取引の動向を見る問題は、近年では令和 3 年度 10 月、令和 2 年度 10 月、平成 30 年度、平成 29 年度、平成 27 年度、平成 26 年度で出題されています。

また、令和 2 年の住宅地、工業用地等の宅地は、全国で約 197 万ヘクタールあり、**前年とほぼ同じとなっています**（令和元年度も約 197 万ヘクタール）。

※住宅地、工業用地等の宅地の全国面積を問う問題は、近年では令和 3 年度 12 月、令和 2 年度 12 月、平成 28 年度で出題されています。

●国土交通白書（令和 4 年 6 月 21 日公表、国土交通省）

令和 4 年度国土交通白書によれば、令和 2 年度末時点の宅地建物取引業者数は、**127,215 業者**となっており、前年 3 月末時点に比べて**増加**しています。

※宅地建物取引業者数に関する問題は、近年では令和 3 年度 12 月、令和 2 年度 12 月、令和元年度、平成 28 年度で出題されています。